

理事会便り

第11回常任理事会議事録

日時 昭和36年2月3日(金) 16:30~

場所 神田学士会館

出席者 吉野・正野・畠山・松本・桜庭・今井・有住・
神山・淵各理事(順不同)

決議

1. 来年度の月例会スケジュールは次のとおりとすることとなった。

昭和36年度月例会(第2部)スケジュール

- 6月 山の気象, 高層気象, 乱流と低層気象,
- 7月 梅雨について(数値予報, 綜観気象,)
- 8月 気象学史と気象教育,
- 9月 生気候, 大気汚染,
- 10月 気象災害,

11月 台風について(数値予報, 綜観気象, 災害, レーダー), 風のシンポジウム,

12月 気象電気,

1月 気候, 太陽活動, 気象統計,

2月 観測と測器, 大気大循環(未定)長期予報,

3月 前線について(綜観気象, レーダー)航空気象,

2. 数値予報国際シンポジウムに関する収支決算は吉武理事の報告どうり承認することとなった。
3. 神山氏の訪中に対する礼状を理事長名で出すこととなった。
4. 中国の日本側に対する要望は天気で紹介することとなった。
5. シンガポールの南洋大学の刊物と気象集誌との交換をすることとなった。

第12回常任理事会議事録

日時 昭和36年3月4日(土) 11:00~14:00

場所 神田学士会館

出席者 松本・岸保・根本・今井・神山・有住・淵各理事
(順不同)

決議

1. 磯野理事からの名古屋大学教授転任に伴う辞任の申出により代りに藤田敏夫氏が就任することとなった。
(定款第19条)

2. 春季大会におけるシンポジウムの座長, および話題提供者を次のとおりお願いすることとなった。

シンポジウム(1)気候変動

座長 荒川秀俊

話題提供 高橋浩一郎(太陽活動)

山本武男(極東の季節風)

斎藤博英(北日本の気候)

2名未定

シンポジウム(2)降雪機構

座長 中谷字吉郎

話題提供 磯野謙治(氷晶核)

小林禎作(人工雪の最初の研究)

孫野長治(天然雪の降り方)

未定 (しゅう雪)

3. 神山氏の訪中に対する礼状は国際学術交流委員会作成案の一部を修正して可決し, 中共がWMOに加入出来るよう当学会として努力することとなった。
4. 気象協会の学術技術助成委員会の委員に当学会から正野理事長を推すこととなった。